

## 一般社団法人秩父地域おもてなし観光公社 第9期（令和3年度） 事業報告書

## ◎ 継続事業

## 1 広報宣伝活用事業

(1) HP、SNSの活用 (<http://www.chichibu-omotenashi.com/>)

Facebookでの情報発信を毎日更新し、秩父地域の魅力発信を継続的に伝えた。

「いいね！」数 11,981人 (3/31現在)

## (2) デジタルサイネージ

今年度パネルを新調した西武池袋駅、西武秩父駅や各観光案内所でのデジタルサイネージに公社が作成した観光PR用動画コンテンツを放映し、イメージアップと誘客を図った。

## (3) 秩父おもてなしTV

秩父市から業務委託を受け、平成30年度に開設したYouTubeの定期更新（毎週水曜日）や秩父の魅力を伝える企画番組を放映し、新たな独自メディアを運営する。

※チャンネル登録数 10,000人を目指す。(3/31 6,822人)

※受注制作（秩父市教育委員会（学校動画公開＋特番制作3本分）秩父鉄道、守屋八潮建設（PR動画制作2本）、秩父市地域政策課（オリンピックキャンプ動画）秩父市監査事務局（講演ビデオ）、社会福祉協議会（講演ビデオ）、荒川ダム総合管理所（教育ビデオ）、矢尾本店（海外輸出用ビデオ）

## (4) ロケーションの誘致

コロナ禍で、ロケーション需要が増えている。これをチャンスと捉え、積極的に対応し、秩父地域の露出に努めた。（問合せ93件、実績15件）

## 2 教育旅行の農泊推進

新型コロナウイルスの影響で、予約がほぼキャンセル（6校:1,025名）となったが、下記1校を受け入れた。

○ 国立大学法人一橋大学 5名 7/17～18 1泊2日

## (1) 受入家庭の確保

新型コロナウイルスの影響で2年間農泊の受入はなかったため、受入家庭の確保のため、現状と今後の受入意向の確認を目的に家庭を訪問した。来年度以降は農泊の予約もあるため、今後も継続したケアをしていく。

## (2) 全国ほんものネットワーク研修会に参加（農泊の全国組織）

奈良県明日香村で7/16～17に開催された、農泊推進に関わる研修会に職員3名が参加し、農泊に対する研修プログラムと全国の農泊地域と相互交流を実施した。

## (3) 全国ほんもの体験フォーラム in 南信州に参加

農泊の全国組織である「ほんもの体験ネットワーク」の全国大会が3/18～21にオンラインで開催され、参加した。

### 3 地域旅構築事業

マイクロツーリズムとして、今まで対地域で実施していた小学校の林間学校・修学旅行を秩父地域で新たなプログラムを作り展開する。

- ① 秩父市立西小学校 日程：6月3日(木)、4日(金) 一泊二日 対象：6年生  
人数：75名…児童69名、引率教員6名  
内容：長瀬ライン下り、フォレストアドベンチャー、クライミング、木工体験、陶芸体験、宮本荘、秩父神社、秩父市街地散策
- ② 深谷市立川本南小学校 日程：10月8日(金) 日帰り 対象：5年生  
人数：37名…児童34名、引率教員3名  
内容：フォレストアドベンチャー、埼玉県立自然の博物館見学、岩畳ガイド散策
- ③ 皆野町立皆野小学校 日程：11月1日(月)、2日(火) 一泊二日 対象：6年生  
人数：69名(1名欠席)…児童63名、引率教員6名  
内容：藍染め体験、フォレストアドベンチャー、F1、クライミング、木工体験、宮本荘、秩父市街地散策、祭りの湯
- ④ 秩父市立大田小学校 日程：11月25日(木)、26日(金) 一泊二日 対象：6年生  
人数：27名…児童24名、引率教員3名  
内容：長瀬ライン下り(周遊船)、散策、クライミング、木工体験、フォレストアドベンチャー、藍染め体験、梁山泊
- ⑤ 小鹿野町立小鹿野小学校 日程：12月15日(水)、16日(木) 一泊二日 対象：6年生  
人数：54名(1名欠席)…児童49名、引率教員5名  
内容：宿泊・体験学習、秩父ミュージアムパーク、フォレストアドベンチャー、宮本荘、秩父市街地散策

⇒今後の需要があれば受入れを継続したり新たなプログラムを造成したい。

#### ○森林環境学習教育(秩父市森づくり課委託事業)

- ① 4年生(6/22, 29, 7/1) ⑤ 5年生(11/2, 9, 16)

森林の座学(広葉樹、針葉樹・災害から守る山・山にひそむ危険など)や栃本広場での課外学習(栃本広場散策、箸作り、葉っぱ集め)を実施した。

### 4 観光マーケティング

日本版DMOとして、必須KPIである「旅行消費額、観光客満足度、リピーター率、総宿泊者数」を1市4町観光協会、秩父旅館業協同組合に委託し、継続した調査を実施した。

⇒令和3年9月13日、観光庁が認定する「令和3年度重点支援DMO(特定テーマ型)」に認定(全国で37団体)

### 5 観光案内人育成事業

「じゃらんNet.」による【ガイド付きツアー】を継続販売している。(1時間1,000円のガイドツアー令和3年度 約40件実施) 近畿日本ツーリストが秩父で実施している「温泉ガストロノミーツーリズム」の一部として、ガイド育成の研修会も実施した。

## 6 広域レンタサイクル

秩父地域の宿泊施設と協力し、観光庁の既存観光拠点高付加価値事業で秩父駅周辺に新たなステーションの設置を検討している。引き続き、秩父地域内回遊のための二次交通の拡充を継続していく。

※R3.4~R3.12実績 貸出合計 5,869台 5,774,100円の売上があった。

## 7 インバウンド事業

アフターコロナを見据え、埼玉県と連携してオンラインセミナー2回（欧米豪向け、香港OTA向け）、ONSEN ガストロノミーツーリズムの事業としてインターナショナルガイド「arce」育成講座4回、英語版動画4本、LPページ制作。また、西武鉄道と連携して中国人向けモニターツアーを実施し、受入体制の強化を図った。また、埼玉県の秩父地域をフィールドにしたインバウンド事業に協力した。

## 8 西武鉄道 CSR

西武鉄道が実施している秩父地域を対象とした環境活動・地域貢献プロジェクトに協力。

- 7/28（水）ジオパーク体験学習・ジオスポット見学 （31回）ジオパーク
- 8/12（木）日野沢川ふれあい広場整備活動、ハチの巣箱ペイント体験 （32回）皆野町
- 1/10（月・祝）花咲山公園整備、あしがくぼ笑学校、氷柱見学（33回）横瀬町
- 9/20（月・祝）兎田ワイナリー、FARM STAY 農作業体験 （34回）秩父市
- 10/1（金）竹あかり制作 （35回）長瀬町
- 11/23（火・祝）おつきりこみ体験、黄金かぼす収穫体験ほか（36回）小鹿野町

## 9 秩父まるごとジオパーク

11月4日～6日に日本ジオパークネットワークが実施した再認定審査に向けた取り組みと現地立ち合いを実施した。⇒1/28 再認定が決定された。

## ◎新規、単年度事業（補正事業含む）

## 1 ちちぶ乾杯共和国（埼玉県補助金）

埼玉県と協力し、設立した「ちちぶ乾杯共和国」は今年度埼玉県の支援は最終年度となるが、来年度以降を見据え、秩父地域の新たなブランドとして確立していくことを継続して推進する。

令和3年度事業として、Instagram キャンペーン・立ち飲みカフェの運営、オンラインセミナー、酒造ツアー、動画配信、西武・秩父鉄道の特別電車協力等を実施。

## 2 秩父市行っ得キャンペーン（秩父市からの委託業務）

新型コロナウイルス感染症で落ち込んだ観光客の誘客対策として、昨年経済効果の高かった宿泊クーポンとお土産と体験施設で利用できる地域振興券を発売する。

⇒楽天トラベル㈱に業務委託

## 3 ウィズコロナに対応した文化資源の高付加価値化促進事業（文化庁補助金 10/10）

事業名：365日中300日がお祭り!?日本初のオマツリナビゲーターがご案内する秩父地

方のお祭り応援プロジェクトで、専門家の指導のもと、クラブツーリズム、オマツリジャパンなどと協力し下記事業を実施する。

- ① Instagramによるお祭りPR②新たなお祭りツアーの構築（秩父夜祭、鬼やらい、長瀨火祭り）③HPリニューアル④ファクトブック（メディア向けお祭り紹介冊子）の作成

#### 4 サステナブルコンテンツ強化事業（10/10 令和3年度補正事業）

関東運輸局が実施する標記事業に関東で2か所（秩父、日光）が採択され、「DMO×ジオパークによるサステナブルツーリズムの構築事業～秩父の自然・文化を守り（もりびと）と巡る旅～」として、お祭りとジオパークを題材に持続可能な地域づくりを令和4年度に実施。

#### 5 特産品販売事業

- ① 豊島区「IKE・SUNPARK」（10/30, 31, 12/11, 12）

豊島区が令和3年度開設した「IKE・SUNPARK」マルシェに地場産センターと協同出店。

- ② 西武秩父駅前温泉祭りの湯マルシェ（11/13, 14）

埼玉県民の日に合わせた西武秩父駅前での特産品、野菜販売

- ③ 池袋西武百貨店本店（1/12～18）

西武鉄道と共同で秩父のイチゴを対象とした「貨客混載事業」に合わせ、池袋西武百貨店本店で、地域業者も参加した特産品（飲食含む）販売を実施した。

#### 6 補正事業

- （1）産官学連携特産品開発

女子栄養大学×お菓子な郷推進協議会×公社&地場産による1市4町の食材を活用したを女性目線で新たな特産品開発としてスティックケーキを開発販売した。

※ 販売場所：地場産物産館、水戸屋本店（開発者）

- （2）ちちぶ乾杯共和国パスポート推進事業

※CRM：カスタマー・リレーションシップ・マーケティング

参加店舗34店舗を中心として、参加店舗の拡大、会員の獲得を推進し、顧客管理システムを充実し、データ収集観光誘客のツールとして確立推進を実施。

- （3）宿泊施設推進

じゃらんに委託し、秩父温泉郷とその他の宿泊施設を連携したPRとツアー構築を実施する。

#### ◎ その他

- 1 ちちぶ次世代観光研究会（6/24, 7/29, 9/3, 10/6, 11/2, 12/7, 1/18, 2/16, 3/23）

行政、観光協会、旅館、飲食店、鉄道会社などの次世代を担う女性・若手職員、また埼玉県物産観光協会や関東広域DMO、日本観光振興協会、じゃらんなどオブザーバーも参加した検討会・勉強会を月1回程度した。今後は新たな事業などの検討や分科会を発足し、継続して実施していく予定。

※有志による「SNS分科会」が発足活動開始。⇒「ちちぶ夜市」の提案

- 2 世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備（観光庁 10/10）
  - (1) 専門家（マーケティング担当）として村松知木氏、職員として竹内則友の人件費を補助。
  - (2) 中核人材育成として、京都大学ディステーションマーケティングを事務局長、デジタルグロービズeMBA（Eラーニング）を職員3名が受講
- 3 地域商社プラットフォームの充実
  - ① 一般財団法人秩父地域地場産業振興センターと統合に向けたプラットフォームを構築するため、内閣府地方創生交付金を活用し、店舗のリニューアル、特産品開発の実施。⇒3/24 じばさん商店オープン
  - ② 定住自立圏地域振興事業（空き家バンク、森林窓口一元化、産官学コーディネート等）への協力  
⇒一般社団法人秩父地域地場産業振興センターの解散を受け、一部事業譲渡を検討。
- 4 NIPPONIAへの事業協力（農水省「農泊促進対策事業」）

古民家再生による宿泊所を運営する株式会社NOTEと連携し、新たな会社「秩父まちづくり」を共同で経営し、秩父地域でNIPPONIAの事業を展開する。

  - 今年度は秩父市番場町「小池タバコ店」、秩父市宮側町「マル十薬局」をリニューアルした。
- 5 協力事業
  - (1) 長瀬町「長瀬町ブランド事業」、小鹿野町主催「令和3年度ブランディング強化事業」、皆野町「ぼろたん商品開発」
  - (2) 名鉄観光「既存観光資源高付加価値事業」  
新規レンタサイクルステーションの設置、ガイド付きツアーを構築